支部だより

ほっこりで被爆体験を聞く会

広島に原爆が投下された日に

向ヶ丘支部

8月6日、たまり場で「被爆体験を聞く会」を開催しました。

お話をしていただいた福米志津さんは、広島赤十字病院看護婦養成所の学生だった16歳の時、爆心地から約1・8キロメートル離れた寮で被爆。太陽の光がまぶしいのでカーテンを閉めて机に戻ったとき、大きな音と白い閃光が差し込み意識を失いました。意識が戻ったときには倒壊した建物に挟まれたが、なんとか脱出。町は破壊し尽くされていました。自分自身も窓側の右半身はやけど、手の甲は皮膚がはがれ、額から出血していました。

病院で治療を受けながらも負傷者の看護にもあたりました。目と鼻と口だけ開けて、顔全体を包帯で巻かれた人が多数ホールに横たわり、あちこちからうめき声。身体や顔のやけどが化膿し、わいたうじ虫を取るのが辛かった。あの時カーテンを閉めていなかったら、どうなっていたかわからない。命が助かっても被爆者は何十年も苦しみ続けている。日本は核兵器廃絶の先頭に立ってほしいと訴えられました。

「核兵器はあかん！」と改めて思いました。

（事務局）

被爆体験を語られる福米志津さん

みんなで楽しくワイワイと！

「のんのん倶楽部」楽しい企画ぞくぞく

フラワーアレンジメント始まる

和泉支部

6月にセンター「のんのん倶楽部」をオープンすることができました。絵手紙班もセンターに移行し、「何か楽しい企画」と思い『フラワーアレンジメント』を支部ニュースで募ったところ、8人の方からの申し込みがありました。

まず月1回からスタートすることになりました。

9月第一月曜日午後、暑い中皆さん早々に集まられ、それぞれ材料のお花を手に、お手本を見て、アレンジに取り組みました。

「久々にお花を習うことになったわ。若い頃習って以来やわ～」と、わいわい言いながら、それぞれ個性が感じられる作品ができ上がりました。

お茶をして「楽しかった。とても高く（値段が）見える。10月も楽しみやわぁ～」との感想を残して作品を大事に持って帰られました。

10月から続けていきたいと思います。

＊今回のお花「カサブランカ」「ガーベラ」「デンファレン」「玉しだ」

（谷川　和子）

食事&戦争を語る会

堺大空襲の体験次々と

大浜支部

7月29日、芦原会館において「食事会&戦争を語る会」を70人の参加者で行いました。

第1部の食事会は、手作りのちらし寿司弁当と戦後の物の無い時代に代用食として食べた〝すいとん〟、皆さん「懐かしいね」とほろ苦い思い出と共に頂きました。

第2部は、島谷支部長の昭和19年三重県津駅で18歳の母のお腹の中から徴兵される父を見送ったこと、昭和20年8月14日に父は戦死し、並大抵でなかった母の苦労話の体験談を語っていただきました。そして、堺大空襲を後世に伝える語り部の中野宣子さんは、つい昨日のように生々しく語られました。

昭和20年7月10日堺大空襲、B29から雨霰と光って落ちてくる焼夷弾の下を逃げまどう人達。防空頭巾に飛び散る油性の焼夷弾。顔、手に消えることのない傷跡として残っている人。父は戦地で死ぬときは一緒と、強く手を握り合って逃げた母と息子が、目前で焼夷弾が人を直撃、火柱が立ったのを見て恐怖のあまり母の手を振り切って、自分だけは生きたい、と逃げた恐ろしさ悔しさ等…。大浜地域の出島・南半町・旅篭町・新在家・少林寺・中之町・宿院通りは、一夜にして焼野原になりました。土居川には何百人もの焼死体が浮いていたそうです。

参加者も空襲で受けた悲惨な話を次々と、重い口を開いて話されました。

二度と再び戦争をしてはいけない、平和であることを、いつまでも続けられるように私たちも語り継いでいかなければいけない、と思いを新にした集会でした。

（達　務）

二度と戦争をしない思いをひとつに

柿本　初野

季節の変化

堺市北区　松本　真弓（41歳）

季節の答で、時がうつり変わるのを実感します。

早く秋よ来い

堺市西区　水野　茂子（75歳）

例年にない猛暑。水分補給とクーラー（電気代を気にしながら!!）。人もあまり歩いてない日中どうにか過ごし秋の風を待ってま～す。

脳トレ

堺市堺区　伊藤　美代子（64歳）

いつもパズルを楽しみながら解いております。少し難しい所もありますが脳トレにちょうどいいです。まだまだ暑いですが頑張って乗り切りたいと思います。

図書カード当り！

堺市堺区　細谷　扶紗子（86歳）

いつも楽しみに読んでいます。前回図書カード当たってうれしかったです。ありがとうございました。

親切です

堺市中区　坂原　由紀子（69歳）

小物づくりに参加しています。みんな親切でていねいに教えてくれます。毎回楽しみにしています。

今年も健康診断

堺市堺区　川島　正雄（70歳）

毎月、クロスワードパズルを楽しみに解いています。今年も健康診断（人間ドック）でお世話になりました。

大毛　幸子

新病院最高です

堺市中区　平松　昌子

六甲山・金剛山・大阪湾など一望の新総合病院に入院しています。優しい配慮と美味しい三度の食事。ベッドからは流れる雲を楽しめるセレブな毎日。痛みとギプスがなければ最高です。救急車に「耳原に行ってください」と言ってよかったです。